

(行政報告)

白岡市文化財保存活用地域計画の策定について

生涯学習部

市では、市内に残された文化財を指定、未指定にかかわらず、キーワードやストーリーでつなげて、市内外に情報発信を行うとともに、市民との協働による文化財の保存と文化財を活用したまちづくりや地域おこしを進めることを目的として「白岡市文化財保存活用地域計画」を策定し、本年7月16日開催の文化審議会文化財分科会の認定答申を受け、同日文化庁長官の認定となりました。

本計画は、約1年間にわたり開催した市民ワークショップや白岡市文化財保護審議会の意見聴取を経て、白岡市文化財保存活用地域計画策定協議会において検討し素案を作成いたしました。これを基に、令和2年12月15日から令和3年1月14日までパブリックコメントを実施し、さらに文化庁との協議を重ねて策定に至ったものでございます。

今後は、本計画のスローガン「地域の文化財を地域の手で守る」を合言葉に、将来像として掲げた「郷土の文化財に親しみ、理解し、みんなの力で守り伝える活気あふれる歴史文化都市」を目指して、文化財所有者、愛護団体、学習団体のほか、地域団体、学校などと広く連携を図り、文化財をまちづくりや地域おこし、人づくりなどに活用するための施策を推進してまいります。

なお、本計画書につきましては、印刷・製本後、配布させていただきます。